

相模川の河原を全力疾走

海老名スプリント大会 2008年2月2日 神奈川県海老名市

木村佳司

住宅地に囲まれたふつうの河原がスリリングなナビゲーションの舞台になる。

2008年2月2日 神奈川県海老名市
海老名スプリントO大会



スタート地区は周囲を住宅に囲まれた公園。住宅地の中から一気に河川敷へ飛び込むワイルドなコース。

(写真:大会のオフィシャルサイトより)

上位成績

M21A			
1	山口大助	32	ES 関東 C 0:12:01
2	松澤俊行	35	三河 OLC 0:12:10
3	紺野俊介	29	横浜 OLC 0:12:15
M35A			
1	木村佳司	46	長野県協会 0:12:36
2	田代雅之	42	0:12:39
3	小泉辰喜	43	丘の上 0:12:57
M50A			
1	五十嵐則仁	50	横浜 OLC 0:13:41
2	小林二郎	56	愛知 OLC 0:15:03
3	天明英之	54	東京 OLC 0:15:35
M18A			
1	土取佑輔	16	麻布学園 0:13:15
2	遠藤豪志	14	麻布学園 0:13:37
3	木村友佳	14	才教学園 0:15:15
W21A			
1	渡辺円香	32	ES 関東 C 0:13:11
2	土井美晴	27	ES 関東 C 0:15:41
3	石山佳代子	24	横浜 OLC 0:15:48
W35A			
1	齋藤まどか	46	川越 OLC 0:19:19
2	木村初美	47	長野県協会 0:30:35
W50A			
1	石田美代子	72	愛知 OLC 0:18:54
2	山本陽子	56	0:21:20
3	寺尾美智子	66	横浜 OLC 0:47:12
N			
1	貝沼保夫	60	0:15:40
2	萱島達雄	75	0:15:47
3	国沢 琉	6	トータス 0:20:36



どこにテレインがあるの？

駐車場に車を停めて会場まで歩く15分の間、同行者から出てきた言葉だ。無理もない。周囲は平地で山や丘は全く見えない。森も見えない。見えるのは延々と続く住宅地なのだ。

高速レース

ヤブと砂利、川と沼、そして整備された公園を全力で駆け抜けるレースだった。荒れた河原を走る箇所はワイルド。丸石が散らばる地面を駆け抜けながらのナビゲーションは難しい。こうしたテレインを図化してレース

ができるのはスプリントレースのいいところだ。

コース難易度はやや高いが、フラッグの置き方が素直であるため、気持ちよく全力でレースできた。登りが殆どないため、各コースとも高速レースになったようだ。

筆者・木村はレース終盤の走りで3秒差の優勝を掴んだ。その代わりにレース後に気分が悪くなり、激しくモドってしまった。それだけ追い込めるほどいいレースができた大会だった。

(木村佳司)